

乳房再建術(深下腹壁動脈穿通枝皮弁再建術)を受けられる方へ:術前【患者用パス】

患者氏名

月 日	入院日～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)
達成 目標	入院生活について理解できる 手術について理解出来る	身体的・精神的準備が出来ている	麻酔から覚醒し、呼吸状態が安定している 術後の安静が守れる
説明	主治医と担当看護師より今回の入院について説明します 禁飲食について説明します 服薬歴・持参薬等の確認を薬剤師がします 麻酔科医より説明があります 手術室看護師より説明があります	手術後の安静について説明します  	集中治療室に入室します 看護師より手術後の安静について説明しま す 床ずれ予防の方法について説明します
内服	眠れないときは看護師へお声掛けください  下剤を飲みます(手術前日)		
注射			手術後の点滴をします 
処置	 臍をきれいにします(手術前日)		腹部と胸部に管が入っています 心電図モニター、酸素がついています
検査			
活動 安静度	 院内の歩行は自由です 		ベッド上安静です お腹の皮膚を伸ばすような姿勢をとらないで ください
清潔	 シャワー浴できます	シャワー浴できません	
排泄	トイレで排泄できます		尿の管が入っています 3時間毎に尿量を測定します
食事	 21時以降は禁食です 飲水は可能です	朝6時までアルジネードウォーター摂取可 朝7時までOS-1飲水可	禁飲食です
備考			

注：経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。社会福祉法人 三井記念病院 形成外科 (5304)

乳房再建術（深下腹壁動脈穿通枝皮弁再建術）を受けられる方へ：術後～退院【患者用パス】

月 日	/	/	/	/	/	/	/
	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目	退院日
達成目標	術後の安静が守れる		歩行ができる		退院後の生活や日常生活の注意点について理解できる		
説明	一般病棟へ戻ります 				手術部位を清潔に保つ方法や、緊急時の対応について説明します。		
内服	痛み止めの薬を1日3回内服します  痛み、吐き気、眠れない、便秘などがあるときは看護師へお声掛けください						
注射	点滴をします 						
処置	腹部と胸部に管が入っています 心電図モニター、酸素がついています 傷口のテープを取り替えます(手術翌日)			医師の指示により管を抜いていきます。			
検査	採血をします 		採血をします 			採血をします 	
活動安静度	ベッド上安静です。(術後の状態によっては安静度は変わります。) お腹の皮膚を伸ばすような姿勢をとらないで下さい。	積極的に歩行に向けて取り組みます 尿の管が抜けたらトイレ時のみ歩行可能です(歩行時はお腹の皮膚が伸びないように前屈みの姿勢を維持してください) 初回トイレ時には看護師が付き添います	歩行可能です (歩行時には点滴スタンドを使用してください) 初回歩行は看護師が付き添います	 院内の歩行は自由です			
清潔	 清拭をします		術後3日目からは下半身のシャワーが出来ます 管が全て抜けたら、全身シャワーができます 				
排泄	尿量測定をします 			尿の管を抜きます(術後2～3日目) 管を抜いたら尿量測定も終了です		制限はありません	
食事	手術の翌朝6時から飲水可能です(お茶・ジュース可) 腸の状態を確認後、食事を開始します  						
備考							

注：経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。